

## 2020年度 後期 数学活用 ヒント集1 (1通目～3通目)

### 1通目

#### 1-1 IPアドレス

p2 問1 次の数を2進法で表現しなさい.

整数  $a$  を整数  $b$  で割ったときの商を  $q$ , 余りを  $r$  とするとき,  $a \div b = q \cdots r$  のように表す.

(1) 24

【解】

$$24 \div 2 = 12 \cdots 0$$

$$12 \div 2 = 6 \cdots 0$$

$$6 \div 2 = 3 \cdots 0$$

$$3 \div 2 = 1 \cdots 1$$

$$1 \div 2 = 0 \cdots 1$$

したがって,  $24 = 11000_{(2)}$  (商が0になったら, 割り算を終了して, 下から上に読む)

(2) (1) と同様.

問2 次のIPアドレスを2進法で表現しなさい.

172.217.24.131

ただし, 各数字を8ビットごとに表現し, 2進法の明記<sub>(2)</sub>を省略しなさい.

【ヒント】

問1と同様であるが, 各数字を8ビットごとに表現することに注意する.

例えば24なら  $24 = 11000_{(2)}$  なので, 「00011000」と表す. 他の数字も同様にして, 0または1が8個並ぶようにして, 「\_\_\_\_. \_\_\_\_ . \_\_\_\_ . \_\_\_\_」と答える.

#### 1-2 数当てマジック

p4 問1 1の表を使って, Yさんの誕生日を当てるゲームを行った. Yさんに自分の誕生日が入っている表を聞いたところ, 「C, D」と答えた. このとき, Yさんの誕生日は何日か求めなさい.

【ヒント】

1通目レポート p3 「したがって, ... であることが判明します. よって, ... ができます.」の部分をよく読んで, 足し算をしましょう.

問2 問1と同様.

1-3 偽物のコインを探せ

p5 問1 Aの袋から1枚, Bの袋から2枚, Cの袋から4枚, Dの袋から8枚, Eの袋から16枚  
コインを取り出し, 全部いっしょに秤にのせて重さを測ったところ, 319 gであった. この  
とき, 偽物のコインはどの袋に入っているか答えなさい.

【解】

すべて本物とすると, 1枚10 gなので, 全部の重さは $31 \times 10 = 310$  gとなる.  
しかし実際の重さは319 gなので, 差は9 gとなり, これらがすべて偽物である.  
偽物は1枚11 gなので, 本物との差は1 gより, 偽物は9枚であることがわかる.  
したがって,  $9 = 8 + 1$  より, 偽物が入っている袋は \_\_\_\_\_ の袋である.

問2 問1と同様. (教科書 p17に答えがのっています)

2通目

2-1 河渡りの問題

p1 ① ある河の左岸に先住民3人と宣教師3人がおり, 2人乗りのボートを使って河の右岸に行  
こうとしています. ボートを移動するときには必ず誰かが乗り, どちらの岸でも先住民と宣  
教師が一緒にいるときには先住民の人数は宣教師の人数を超えないものとします. (下線部  
を条件①とします) 全員を河の右岸に運ぶには, どうしたらよいでしょうか?  
(先住民を△, 宣教師を○, ボートを—で表すことにします.)

p1 問1 【条件①がないときの状態の数】

【解】

条件①がないときの状態の数は, 単純に△, ○, —を左岸に置く方法の数と同じである.  
したがって, まず, △と○を左岸に置く方法の数を求める.

△は3つあるので, △の置き方は, (1) 置かない, (2) 1つ置く, (3) 2つ置く,  
(4) 3つ置くの( )通りある. ○も3つあるので, ○の置き方は, ( )通りある.  
したがって, △と○を左岸に置く方法の数はそれぞれの通りの「積」となるので, ( )  
通りである.

さらに—が1つあるので, —を左岸に置く方法の数は(1) 置かない, (2) 1つ置くの  
( )通りであるから, △, ○, —を左岸に置く方法の数は, ( )通りである.

しかし, (△△△○○○|—)と(—|△△△○○○)の状態はないので(—は自動  
的には動かないし, —なしで△と○は右岸には行けない), 条件①がないときの△, ○,  
—を左岸に置く方法の数は結局( )通りである.

p2 問2【条件①を満たさない状態の数】

【解】

条件①を満たさない状態の数は、条件①を満たさないように、 $\Delta$ 、 $\bigcirc$ 、 $-$ を左岸に置く方法の数と同じである。したがって、「どちらかの岸において、 $\Delta$ と $\bigcirc$ が一緒のとき、 $\Delta$ の数 $>$  $\bigcirc$ の数」を満たすように、 $\Delta$ 、 $\bigcirc$ 、 $-$ を左岸に置く方法の数を求める。

まず、 $\Delta$ と $\bigcirc$ を左岸に置く方法の数を求める。例えば、 $(\Delta \Delta \Delta \bigcirc | \bigcirc \bigcirc)$ は左岸に $\Delta$ を3つ、 $\bigcirc$ を1つ置くので、条件①を満たさないことがわかる。また、左右を入れ替えた $(\bigcirc \bigcirc | \Delta \Delta \Delta \bigcirc)$ も左岸に $\Delta$ をなし、 $\bigcirc$ を2つ置くので、結果右岸に $\Delta$ が3つ、 $\bigcirc$ が1つとなり、条件①を満たさないことがわかる。

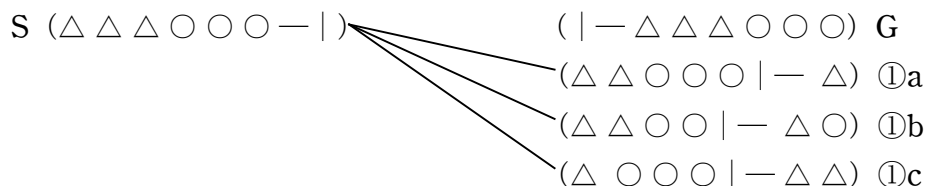
以下同様に考えると、左岸において、(1)  $\Delta$ を3つ、 $\bigcirc$ を2つ置くとき、(2)  $\Delta$ を2つ、 $\bigcirc$ を1つ置くときは条件①を満たさないので、その左右を入れ替えたときも条件①を満たさないことがわかる。したがって、条件①を満たさないように $\Delta$ と $\bigcirc$ を左岸に置く方法のは( )通りとなる。

さらに、 $-$ は1つなので、 $-$ を左岸に置く方法の数は(1) 置かない、(2) 置くの( )通りであるから、条件①を満たさない $\Delta$ 、 $\bigcirc$ 、 $-$ の配置の仕方は、全部で( )通りである。

p2 問2【補足】

問1、問2から、条件①を満たす状態の数は、18個であることがわかる。よって、18個の空の状態を左9個右9個に分け、Sを左の一番上の状態にかき、それと左右対称な状態であるGを右の一番上にかく。そして、Sから条件①を満たしながら遷移可能な状態をGの下にすべてかく。以下同様にして、(ア) 左右対称な状態を反対側にかく。(イ) 左右対称な状態の下に、前の状態から遷移可能な状態をすべてかく。を繰り返して、空の状態をすべて埋める。最後に、Sから遷移順に遷移可能な状態同士を線分で結ぶことによって、状態遷移図(p2)を得ることができる。ただし、状態遷移図において、9行目の $(\bigcirc \bigcirc \bigcirc - | \Delta \Delta \Delta)$ と $(\Delta \Delta \Delta | - \bigcirc \bigcirc \bigcirc)$ はどの状態からも遷移できないので、線分で結べないことに注意する。

例えば、S $(\Delta \Delta \Delta \bigcirc \bigcirc \bigcirc - |)$ の左右対称な状態は、G $(| - \Delta \Delta \Delta \bigcirc \bigcirc \bigcirc)$ であり、Sから条件①を満たしながら次に遷移可能な状態は、①a $(\Delta \Delta \bigcirc \bigcirc \bigcirc | - \Delta)$ 、①b $(\Delta \Delta \bigcirc \bigcirc | - \Delta \bigcirc)$ 、①c $(\Delta \bigcirc \bigcirc \bigcirc | - \Delta \Delta)$ の3つだけであるので、線分と順番をかくと下図のようになる(ただし①は遷移の順番を、a, b, cは種類を表す)。



2020年度 後期 数学活用 ヒント集1 (1通目～3通目)

問3 何回の操作で、全てを無事に移動させることができるか答えなさい。さらに無事に渡る操作方法は何通りあるか答えなさい。

【解】

状態遷移図の S から G までを順に数えると、( ) 回の操作で無事に移動させることができる。また、無事に渡る操作方法は、S から G までの道順を書き出すと、下図のようになるので、



( ) 通りであることがわかる。

p3 2 1人の農夫が、オオカミ、ヤギ、キャベツをボートに乗せて、下記の条件の下で、川の左岸から右岸に運ぼうとしています。

【条件】

- ① ボートには、農夫の他に動物1匹かキャベツ1つしか乗せることはできない。  
(農夫だけの移動は可能)
- ② 農夫がいない状況で、オオカミとヤギが一緒になると、オオカミはヤギを食べてしまうので、一緒にしない。
- ③ 農夫がいない状況で、ヤギとキャベツが一緒になると、ヤギはキャベツを食べてしまうので、一緒にしない。

このとき、オオカミ、ヤギ、キャベツを無事に川の左岸から右岸に運ぶには、農夫はどうすればよいでしょうか？ただし、農夫とボートは同じ動きをするので、はじめの状態を (人, オ, ヤ, キ | ) と表すことにします。

p3 問1 p2の図を参考にして、遷移の順番を記入した状態遷移図をかきなさい。

【解】

[1] 【条件②, ③がないときの状態の数】(全体の数)を求める。

人, オ, ヤ, キを左岸に置く方法の数を求める。人を左岸に置く方法の数は、置くか置かないかの2通りあり、他にも2通りずつあるので全部で、( ) 通りある。

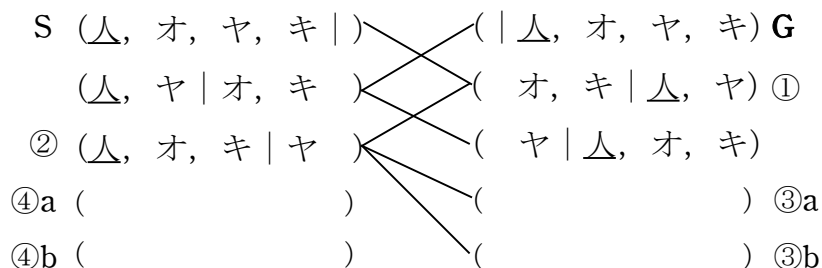
[2] 【条件②を満たさないまたは条件③を満たさない状態の数】(余事象の数)を求める。

条件②を満たさないまたは条件③を満たさない状態の数は、条件②を満たさないまたは条件③を満たさないように、人, オ, ヤ, キを左岸に置く方法の数と同じである。よって、(1) オオカミとヤギだけを左岸に置くとき、(2) ヤギとキャベツだけを左岸に置くとき、(3) オオカミ, ヤギ, キャベツだけを左岸に置くときの3通りが条件②を満たさないまたは条件③を満たさないことがわかる。また、左右を入れ替えた置き方も条件②を満たさないまたは条件③を満たさないなので、結局全部で( ) 通りが条件②を満たさないまたは条件③を満たさないことがわかる。

したがって、[1], [2]より条件②と③の両方を満たす状態の数は、10個である。

2020年度 後期 数学活用 ヒント集1 (1通目～3通目)

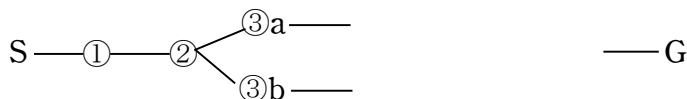
よって、左右対称となる状態遷移図をS (スタート) から順に途中までかくと下図のようになる。



問2 何回の操作で、全てを無事に移動させることができるか答えなさい。さらに無事に渡る操作方法は何通りあるか答えなさい。

【解】

状態遷移図のSからGまでを順に数えると、( )回の操作で無事に移動させることができる。また、無事に渡る操作方法は、SからGまでの道順を途中まで書き出すと、下図のようになる。したがって、Gまでの道順をすべてかくと( )通りであることがわかる。



3通目

3-1 偏差値

p1 ① A, B, C, D, Eの5人が、国語と数学の試験を受けたところ、下記のような得点になりました。

	A	B	C	D	E
国語	65	55	75	70	85
数学	60	30	50	70	90

p2 問1 ①における受験者の平均点、標準偏差を求めなさい。

【解】

国語の変数を  $x$ ，数学の変数を  $y$  とする。このとき、国語の平均点を  $\bar{x}$  とすると

$$\bar{x} = \frac{1}{5}(65 + 55 + 75 + 70 + 85) = \frac{350}{5} =$$



2020年度 後期 数学活用 ヒント集1 (1通目～3通目)

$$gc = \frac{1}{n^2 x} \{ (x_2 - x_1) + (x_3 - x_2) + (x_3 - x_1) + \dots + (x_n - x_{n-1}) + (x_n - x_{n-2}) + \dots + (x_n - x_1) \} \dots \textcircled{1}$$

という式から求められるので、 $n=4$ としてA地区のジニ係数を求めると

$$gc_A = \frac{1}{4} \times \frac{1}{2500} \{ (550 - 300) + (750 - 550) + (750 - 300) + (900 - 750) + (900 - 550) + (900 - 300) \}$$

$$= \frac{2000}{10000}$$

$$= \underline{\hspace{2cm}}$$

B地区のジニ係数も同様に求めればよい。

したがって、ジニ係数の大小関係より、より格差がある方は           

p5 問2 表を利用して、A地区のローレンツ曲線を作成しなさい。また、比例のグラフとローレンツ曲線で囲まれた面積の2倍を求め、 $\textcircled{1}$ で求めたジニ係数と一致することを確認しなさい。ただし、電卓を使用してもよい。

【解】

累積世帯比率は、それまでの世帯比率をすべて足すことによって求められる。例えば、世帯番号2の行の累積世帯比率は、世帯番号2の世帯比率が0.25、世帯番号1の行の累積世帯比率が0.25なので、 $0.25 + 0.25 = 0.5$ となる。以下同様にして、世帯番号3、世帯番号4の行の累積世帯比率が求められる。

また、所得比率は「所得÷合計所得」を計算することによって求められる。例えば、世帯番号1の行の所得比率は、 $300 \div 2500 = 0.12$ となる。以下同様にして、世帯番号2、世帯番号3、世帯番号4の行の所得比率が求められる。

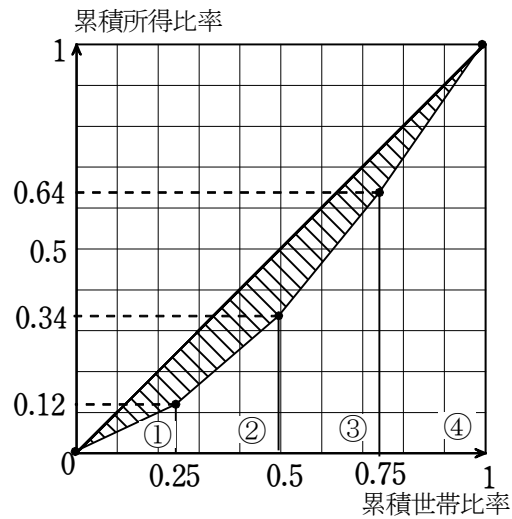
さらに、累積所得比率は、それまでの所得比率をすべて足すことによって求められる。考え方は、累積世帯比率と同様である。

以上より、累積世帯比率、所得比率、累積所得比率を求めると、次のような表になる。

A 世帯	世帯比率	累積世帯比率	所得比率	累積所得比率
0	0	0	0	0
1	0.25	0.25	0.12	0.12
2	0.25	0.5	0.22	0.34
3	0.25	0.75	0.3	0.64
4	0.25	1	0.36	1

2020年度 後期 数学活用 ヒント集1 (1通目～3通目)

これより、ローレンツ曲線のグラフをかくと次のようになる。



したがって、比例のグラフとローレンツ曲線で挟まれた部分の面積（斜線部）を  $S$  とすると  
 $S = 1 \times 1 \div 2 - (\text{三角形 ① の面積} + \text{台形 ② の面積} + \text{台形 ③ の面積} + \text{台形 ④ の面積})$   
 ここで、三角形 ① の面積を  $S_①$ 、台形 ② の面積を  $S_②$ 、台形 ③ の面積を  $S_③$ 、台形 ④ の面積を

$$S_① = 0.12 \times 0.25 \div 2 = \underline{\hspace{2cm}},$$

$$S_② = (0.12 + 0.34) \times 0.25 \div 2 = \underline{\hspace{2cm}},$$

$$S_③ = (0.34 + 0.64) \times 0.25 \div 2 = \underline{\hspace{2cm}},$$

$$S_④ = (0.64 + 1) \times 0.25 \div 2 = \underline{\hspace{2cm}} \text{ より}$$

$$S = 0.5 - (\underline{\hspace{2cm}}) =$$

よって、 $2S = \underline{\hspace{2cm}}$  となるので、式 ① のジニ係数と一致する。

p6 問3 も同様に示すことができる。